マークエニー・ジャパン

Webコンテンツの不正利用を徹底ガードするDRMソリューション「WEB Defender」

保護したいページ単位で設定が可能

Webにより個人情報や顧客情報を共有している企業のイントラネットには、大切な情報が内部から外部へ漏洩してしまう危険性がある。また、インターネットで展開されている様々なサービスにおいても、Web上の貴重なコンテンツや情報の不正コピーによる流用が大きな問題になっている。マークエニー・ジャパンが提供している「WEB Defender」は、このようなWeb情報の不正コピーをガードする際に最適なDRMソリューションである。

WEB Defenderには、次のような機能が用意されている。

●キャッシュデータの削除：Cookieデータ以外のキャッシュディレクトリデータを削除。

●動的ページの保護が可能：ASP、JSP、CGI、PHPなどの動的ページの保護も可能。

●ブラウザのコピー機能制御：コピー、保存、印刷、ソースを見るといったメニューバーの機能制限やマウスの右クリック機能の制限などが可能。

●各種制限の選択設定が可能：印刷、保存、編集等の制限設定が選択可能。

●Print Screenやキャプチャーソフトによる画像コピーの防止：キーボードのPrint Screenボタンやキャプチャーソフトによる画面コピーを防止。

保護したいページが選択できるだけでなく、ページごとに制限設定が選択できることも大きな特長だ。

専用サーバシステムが不要

また、導入が簡単なこともWEB Defenderの大きな特長である。ActiveXのオブジェクトタグを使用できる環境であれば、あらゆるシステムに導入することが可能。保護したいURLを指定してWebサーバにWEB Defenderを設置することで、ActiveXコントロールによりクライアントモジュールのインストールやアップデートが自動的に行われ、再起動せずに実行することができる。専用サーバシステムを導入することなく、既存のWebサーバにインストールし、保護対象ページを選択するだけで利用でき、ライセンス体系も保護対象ページ数やユーザー数に制限のない体系が用意されているので、コストの面でも優位性の高い製品である。

図1　WEB Defenderのシステム構成と主な機能

お問い合せ先
株式会社マークエニー・ジャパン
TEL：03-3258-7219
FAX：03-3258-7212
E-mail：info@markany.co.jp
URL：http://www.makany.co.jp/